

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

<週報> 第31週 (平成21年 7月27日 ~ 8月2日)

発行日：平成21年8月5日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

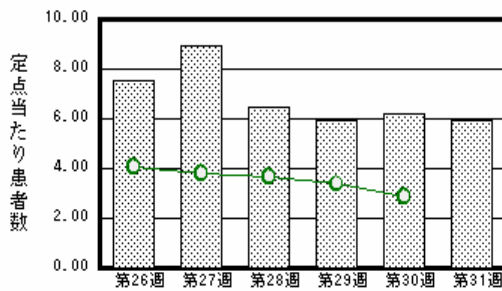
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

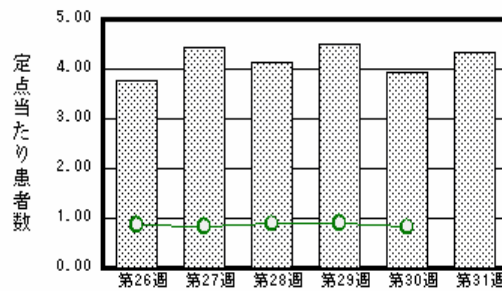
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎130名(5.91名) 流行性耳下腺炎95名(4.32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎31名(1.41名) ヘルパンギーナ21名(0.95名) 水痘20名(0.91名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(130名) 流行性耳下腺炎(95名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(31名) ヘルパンギーナ(21名) 水痘(20名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は130名です。定点当たり報告数は減少しました(6.18名 5.91名)。地域別にみると、福井地区9.43名、坂井地区5.67名、丹南地区5.20名、二州地区5.00名、奥越地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は95名です。定点当たり報告数は増加しました(3.95名 4.32名)。地域別にみると、福井地区7.57名、奥越地区6.00名、丹南地区4.40名、坂井地区2.00名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は31名です。定点当たり報告数は減少しました(1.45名 1.41名)。地域別にみると、丹南地区3.20名、奥越地区3.00名、二州地区1.33名、福井地区0.57名、坂井地区0.33名の順となっています。
6. 【ヘルパンギーナ】報告数は21名です。定点当たり報告数は増加しました(0.59名 0.95名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、丹南地区2.00名、二州地区0.33名の順となっています。

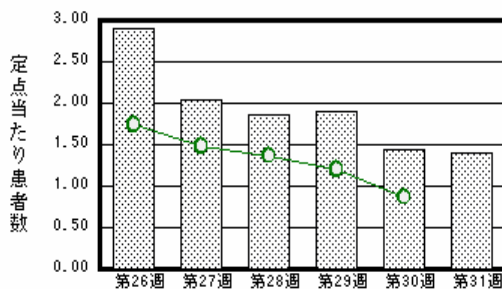
感染性胃腸炎



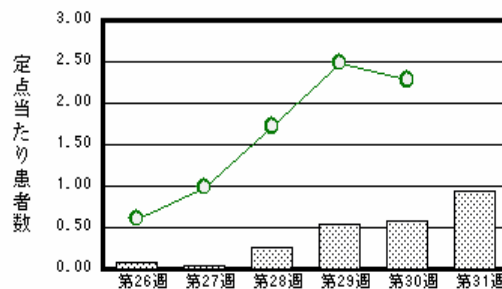
流行性耳下腺炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



ヘルパンギーナ



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2009年第29週号(7月13日~7月19日)要点

発生動向総覧	<第29週> インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <6月> 性感染症・薬剤耐性感染症について
注目すべき感染症	<新型インフルエンザ> 2009年7月27日現在、世界各国から134,503例の確定症例が報告されている
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09 シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	パンデミック(H1N1)2009 短報: no.4 - 現状を理解するために重要な暫定的情報 / パンデミック(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核1名の報告がありました。
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました。(下表参照)
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性1名	
主な症状	腹痛、発熱、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成21年	福井県	有症者21名、無症者6名
	全国	1,270名(7月19日現在)
平成20年同時期届出累計	有症者22名、無症者16名、全国1,382名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成21年 第31週 平成21年7月27日(月)～平成21年8月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(30週)	
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	4 0.36						4 0.13	6 0.19	1312 0.28	
	RSウイルス感染症								1 0.05	177 0.06	
小児科 (22)	咽頭結膜熱		1 0.33	1 0.33		3 1.50	1 0.20	6 0.27	8 0.36	957 0.32	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	1 0.33	4 1.33		6 3.00	16 3.20	31 1.41	32 1.45	2614 0.87	
	感染性胃腸炎	66 9.43	17 5.67	15 5.00	2 1.00	4 2.00	26 5.20	130 5.91	136 6.18	8647 2.86	
	水痘	10 1.43	1 0.33	3 1.00	1 0.50		5 1.00	20 0.91	27 1.23	2327 0.77	
	手足口病	3 0.43	3 1.00				3 0.60	9 0.41	2 0.09	4532 1.50	
	伝染性紅斑									419 0.14	
	突発性発しん	4 0.57	3 1.00	4 1.33	2 1.00	1 0.50	6 1.20	20 0.91	17 0.77	2080 0.69	
	百日咳									142 0.05	
	ヘルパンギーナ			1 0.33			10 5.00	10 2.00	21 0.95	13 0.59	6882 2.28
	流行性耳下腺炎	53 7.57	6 2.00	1 0.33	1 0.50	12 6.00	22 4.40	95 4.32	87 3.95	2479 0.82	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				11 0.02	
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		326 0.49	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01	
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		17 0.04	
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	160 0.35	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									11 0.02	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第31週 平成21年7月27日(月)～平成21年8月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				6				1				～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月				9	4			7				～11ヶ月							
1歳		1歳		2	2	15	5	4		12		8	7	1歳							
2歳		2歳		1	2	12	6	3				10	15	2歳							
3歳		3歳			4	16	1					2	19	3歳							
4歳		4歳		1	7	15	1	1					18	4歳							
5歳		5歳		1	1	13	1					1	14	5歳							
6歳		6歳		1	7	4	1						11	6歳							
7歳		7歳			1	8							6	7歳							
8歳		8歳				4	1						2	8歳							
9歳		9歳			2	3							1	9歳							
10～14歳		10～14歳			4	9		1					1	10～14歳		1		1			
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上			1	10							1	20～29歳							
30～39歳	1													30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳	1													60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上	1																				
合計	4	合計		6	31	130	20	9		20		21	95	合計		1		1			
前期計	6	前期計	1	8	32	136	27	2		17		13	87	前期計						1	
当期間/前期	0.67	当期間/前期		0.75	0.97	0.96	0.74	4.5	***	1.18	***	1.62	1.09	当期間/前期	***	***	***	***		***	
増減数	-2	増減数	-1	-2	-1	-6	-7	7		3		8	8	増減数		1		1		-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき